

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 会津若松市における住環境の向上（防災・安全）（第2期）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 関連する計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅施策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
I. 目標の妥当性 安全面、衛生面等の居住環境の改善	○
I. 目標の妥当性 住宅・建築物の安全・安心確保	○
I. 目標の妥当性 良好な住環境の整備	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の実施に当たり、福祉施策等との連携、民間活力の活用等が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
III. 計画の実現可能性 事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○
III. 計画の実現可能性 計画内容に関し、住民に対する説明等が行われている。	○

事前評価

チェック欄

III. 計画の実現可能性

計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。

○